



かごしま

2012年(平成24年)

第546号

市民のひろば

11

月号

市役所への問い合わせは

鹿児島市総合案内コールセンター
サンサンコールかごしま



☎099-808-3333

FAX099-808-2525

✉ info@33call.jp

年中無休
8時～21時

市ホームページ

鹿児島市 検索

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

広報紙「かごしま市民のひろば」
グラフ誌「市民フォト鹿児島」を読む

ご覧になれます

携帯サイト「鹿児島シティガイド」

市政の最新情報を配信しています。右の二次元コードからアクセスできます。



編集と発行 鹿児島市広報課 ☎099-216-1133 FAX099-216-1134 ✉ kouhou@city.kagoshima.lg.jp

◇点字版・音声テープ版を希望する人は広報課へ ◇配布の問い合わせは南日本リビング新聞社239-8124へ

【主な内容】

- 特集** 鹿児島市観光農業公園「グリーンファーム」オープン…⑧・⑨
- 市政総合……………②～④
 - イベント・講座……………⑤～⑦
 - 暮らしのガイド……………⑩・⑪
 - 健康・福祉……………⑫・⑬
 - すこやか鹿児島っ子……………⑭・⑮

人口(平成24年10月1日現在・推計)

※()は前月比

人口総数 607,203人 (△98)

世帯数 268,756世帯 (△4)



学校田で稲刈りを体験する犬迫小学校の皆さん

収穫の秋 かんまか かのしまの “美味” を満喫

人・まち・みどり

みんなで創る “豊かさ” 実感都市・かごしま



市民と
ともに

鹿児島市長

森 博 幸

走り続けて一世紀

本市の路面電車は、大正元(1912)年に鹿児島電気軌道(株)としてスタートして、12月1日で100年を迎えます。路面電車は、これまで大正、昭和、平成と、その時々々の厳しい社会経済状況の中でも、市民の身近な乗り物として愛され走り続けてきました。

現在、本市の市電は、全国一の規模を誇る軌道敷緑化や、架線のセンターポール化など一体となって、都市のイメージと都市景観の向上に大きく寄与しており、今や本市の顔と言っても過言ではありません。さらに、乗り降りのしやすい超低床電車の導入などでまちの回遊性と利便性が高まっています。



超低床電車

来月1日からは、観光レトロ電車「かごでん」を運行します。また、ウォーターフロント地区への観光路線の新設に向けた調査検討を行うなど、これからも市民の貴重な財産である市電を各方面から活用し、本市のさらなる発展につなげてまいります。

■「七五三」に思いを寄せて

今月十五日は三歳・五歳・七歳を迎えた子供が晴れ着を着て神社などに参拝し、健やかな成長を感謝する「七五三」です。その由来は、三歳の男女が髪を伸ばし始める「髪置(かみおき)」、五歳の男児が初めて袴をはく「袴着(はかまぎ)」、そして、七歳の女児が付け帯を解き、大人の帯を締める「帯解(おびとき)」という平安時代の風習の名残と言われています。

「七五三」は、今では日本の年中行事となっており、祝い袋に入った「千歳飴」を持ち、かわいい晴れ着姿で記念撮影をする光景をテレビなどで目にすると、思わず顔がほころびます。紅白の棒状の「千歳飴」は、いつまでも元気で成長してほしいという願いが込められており、子どもたちを甘く幸せな気分にしてくれます。「七五三」を前に、未来を担う子どもたちの健やかな成長を、心から祈りたいものです。

(大切なものは保存しておきましょう)